

小美玉市議会は3つの常任委員会（総務・文教福祉・産業建設）を設置しています。
議員はいずれかの委員会に属して議案審査にあたります。12月定例会の議案審査の概要は次のとおりです。

文教福祉

(委員)
◎木村 津川島谷木取
○長小長 幡植香

◆小川南小学校グラウンド用地取得

【議案第100号】

問 南小学校グラウンドの借地部分を地権者の意向により購入することだが、購入面積、単価はどのくらいか。また、このほかの借地について今後の対応は。

答 小川南小学校の南側にある2筆、計4,068平方メートルを約5,700円/平方メートルで購入予定。残る借地部分は、今後も借地を継続していく。

◆出産祝い金

【議案第100号】

問 出産祝い金が増えたのは、出生数が増えたからか。

答 当初250名程度で予算計上をした。今年度実績では、昨年度末からの方が20名、4月以降の方が9月末までで165名、合わせて185名が出産祝い金を受給している。11月末現在220名となっているので、300名近くになる見込みから予算の不足にならないよう補正計上した。

◆農村環境改善センターの施設修繕

【議案第100号】

問 農村環境改善センターの漏水修繕工事と照明修繕工事の内容と工期は。

答 多目的ホール及び2階雨漏りの防水工事と多目的ホールの天井照明をLED球への交換工事を年度内に完了したい。



▲ 小川北中学校 ICT 授業の現地視察

総務

(委員)
◎村田 田村槻本仲
○戸市 大岩谷

◆^{※1}普通交付税および^{※2}臨時財政対策債

【議案第100号】

問 普通交付税と臨時財政対策債が、大幅に増えているが、前年度との差をどう捉えるか。

答 普通交付税は、必要経費のほかに、地域デジタル推進費（デジタル化に向けた需要額）が新たに追加されたことが増額の要因。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、国でも減収見込みを踏まえ、臨時財政対策債の予算を大きく増やしている背景がある。本市でも財源不足が増え、臨時財政対策債の振替額が今回大幅に増えたことが要因。



▲ 付託議案を審査

産業建設

(委員) 川田 村 村 島 井
 ◎ 荒島 野 田 福 石
 ○

◆ 園芸リサイクル負担金 【議案第100号】

問 園芸リサイクル負担金の補正額が大きいが必要因は。

答 農業用廃プラスチックを無償で引取りしていた業者が引取りを中止したため、この事業での排出量が増加したと考えている。

◆ 水田活用事業補助金 【議案第100号】

問 補助事業の増額補正の要因と事業活用件数・振込日は。

答 コロナ禍の中で、外食需要が激減したことから、主食米の在庫が増加し、米の価格下落が予想されたため、昨年度と比較して、主食用米の作付けが減少し、飼料用米などに作付け転換が進んだことによるもの。事業活用件数は547名で12月23日に交付を予定している。

◆^{※4} 県中央広域水道用水供給事業【議案第105号】

問 災害等により市の浄水場に不具合が発生した場合などは、県中央広域水道からどれくらい供給が可能なのか。

答 小川・美野里それぞれ1日あたり300トンの供給してもらっている。

※4…水道事業は、「水道法」により、市町村が行うこととなっているが、ダムや浄水場の建設には多額の資金を必要とし、市町村がこれを単独で実施するのは、財政的に困難なことから、県企業局が市町村に代わって水源を確保する事業



▲ 本会議での委員長報告

要望

コロナ禍の影響により農業経営も厳しい状況なので、迅速な対応をお願いする。

◆^{※3} いばらき県央地域連携中枢都市圏の形成

【議案第99号／議案第106号／議案第107号】

問 ビジョン（素案）を作っていく中で、いろいろな分野において数値が示されているが、小美玉を中心とした意見が言えるのか。

答 9つの自治体それぞれに課題はあるが、基本施策に沿った形であれば、民間の委員による積極的な発言や事務方での調整など、最終的な詰めを進めていく。発言や要望の機会はある。

※1…普通交付税は、基準財政需要額（保健福祉費や公債費などの市の必要経費）から基準財政収入額（市税等の収入見込額）を差し引いた財源不足となる額を基準に交付される。

※2…臨時財政対策債は、国から地方自治体に交付する地方交付税の原資が不足しているため、代わりに、臨時財政対策債という地方債（借金）を発行することにより、不足分をまかなっている。なお、臨時財政対策債の元利償還金相当額は、その全額を後年度の普通交付税により措置することとなっている。

※3…県央地域9市町村において茨城県央地域定住自立圏を形成し、医療、福祉、観光などの分野で連携してきたが、より広範な分野で連携可能となる連携中枢都市圏へ移行するもの

【構成市町村：9市町村】

連携中枢都市 水戸市
 連携市町村 笠間市・ひたちなか市
 那珂市・小美玉市
 茨城町・大洗町
 城里町・東海村

小美玉市議会は4つの特別委員会（百里基地対策・茨城空港周辺地域振興対策・議会活性化・広報）を設置しています。

今回は百里基地対策と茨城空港周辺地域振興対策の2つの特別委員会についてお知らせします。

百里基地対策

百里基地対策に係る諸課題を調査し、基地周辺地域の生活環境の向上を図るため関係機関への要請、折衝を行います。



▲ 11/24 木更津駐屯地視察（百里基地周辺5市町連絡会主催）

12月6日の特別委員会では、陸上自衛隊V-22 オスプレイの訓練に関して9月定例会で「協定書締結に関する陳情書」を採択したあとの動向について説明を受けました。また、安全性に関する根拠データの提供や暫定配備先の視察について防衛局へ申し入れた成果として、地元協議会役員とともに木更津駐屯地へV-22 オスプレイの視察を行うことができました。

また、米軍再編に係る航空機訓練移転（→P16参照）についても協議しました。

茨城空港周辺地域振興対策

茨城空港を核とした、「まちづくり構想」に定める取り組み方針で示された、「そらら拡張」「そらら参道」「エコトープ」「Jフロント」の4つの整備候補地及び、空港アクセス沿道エリアの一体的な地域振興について、重点的に調査、研究をしています。



▲ 12/14 開催の特別委員会において協議

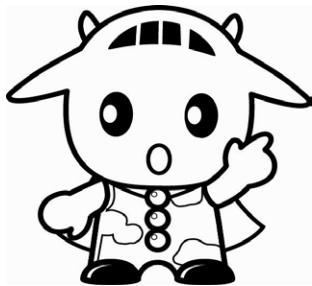
今年度の取り組み状況について、「小美玉市まちづくり構想推進委員会」での意見や現時点における今後の計画などの報告を受け、慎重に協議しました。委員からは、コンセプトを整理していく中で、どの部分を大事にしていくか、検討事項の具体的な内容などの質疑がありました。

一般質問

一般質問

12名

市政を質す！



皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して行う質問です。

- P 9 木村 喜一
- 小川 賢治
- P 10 長島 幸男
- 島田 清一郎
- P 11 戸田 見良
- 石井 旭
- P 12 福島 ヤヨヒ
- 植木 弘子
- P 13 香取 憲一
- 村田 春樹
- P 14 谷仲 和雄
- 長津 智之

※質問順

※一般質問の掲載記事は議員本人が作成しています。